

**栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)**  
**【単独事業】**

市町名	下野市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計	
1	天平の桜歌会	総事業費	878,477	948,978	1,200,000	880,000	880,000	4,787,455
		うち市町支出額	878,477	927,408	1,200,000	880,000	880,000	4,765,885
		うち県交付金	432,800	463,704	600,000	0	0	1,496,504
2	ゆうがお混声合唱の集い事業	総事業費		278,322	222,000	222,000	222,000	944,322
		うち市町支出額		139,000	0	0	0	139,000
		うち県交付金		69,500	0	0	0	69,500
3	下野かんぴょう・ふくべ振興の会	総事業費		619,932	500,000	500,000	500,000	2,119,932
		うち市町支出額		300,000	300,000	300,000	250,000	1,150,000
		うち県交付金		150,000	150,000	150,000	0	450,000
4	若者サポート支援事業	総事業費		36,713	28,000	28,000	28,000	120,713
		うち市町支出額		14,000	14,000	0	0	28,000
		うち県交付金		7,000	7,000	0	0	14,000
5	キンボールスポーツボランティア養成事業	総事業費		0	280,000	280,000	280,000	840,000
		うち市町支出額		0	140,000	0	0	140,000
		うち県交付金		0	70,000	0	0	70,000
6	しもつけオープンガーデン推進事業	総事業費		427,583	460,000	460,000	460,000	1,807,583
		うち市町支出額		213,000	0	0	0	213,000
		うち県交付金		106,500	0	0	0	106,500
7	マママグマルシェ	総事業費		270,969	460,000	460,000	460,000	1,650,969
		うち市町支出額		135,000	230,000	0	0	365,000
		うち県交付金		67,500	115,000	0	0	182,500
8	石橋いいとこ巡り健康ウォーク	総事業費		66,104	62,000	62,000	62,000	252,104
		うち市町支出額		31,000	0	0	0	31,000
		うち県交付金		15,500	0	0	0	15,500
9	みんなのカタクリの里づくり事業	総事業費		322,654	310,000	310,000	310,000	1,252,654
		うち市町支出額		236,000	232,000	155,000	155,000	778,000
		うち県交付金		118,000	116,000	77,500	0	311,500
10	えごのき塾事業	総事業費		135,231	180,000	180,000	180,000	675,231
		うち市町支出額		101,000	90,000	90,000	0	281,000
		うち県交付金		50,500	45,000	45,000	0	140,500
11	あおぞら食堂事業	総事業費		0	0	0	0	0
		うち市町支出額		0	0	0	0	0
		うち県交付金		0	0	0	0	0
12	しもつけ子育て支援事業	総事業費		0	0	0	0	0
		うち市町支出額		0	0	0	0	0
		うち県交付金		0	0	0	0	0
13	下野市おさがりバンク推進事業	総事業費		6,847	65,000	65,000	65,000	201,847
		うち市町支出額		6,000	48,000	48,000	48,000	150,000
		うち県交付金		3,000	24,000	24,000	0	51,000
14	「吉田小唄」リバイバル事業	総事業費		0	0	0	0	0
		うち市町支出額		0	0	0	0	0
		うち県交付金		0	0	0	0	0
市町計	総事業費	0	3,113,333	3,767,000	3,447,000	3,447,000	9,663,508	
	うち市町支出額	0	2,102,408	2,254,000	1,473,000	1,333,000	3,125,000	
	うち県交付金	0	1,051,204	1,127,000	296,500	0	1,360,000	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	天平の桜歌会
事業主体の名称	下野市文化協会 内 天平の桜歌会実行委員会
代表者の名称	中川 賢一
事業主体の所在	下野市笹原26番地
事業主体の概要	・団体の目的:天平の桜歌会の開催・事業の具体的な推進を図る。 ・設立年月日:令和3年6月1日 ・構成員等:下野市文化協会 役員
当該事業に係る地域の現状と課題	下野市では、文化芸術の持つ創造性を地域振興、観光・産業振興等の分野に横断的に活用し地域課題の解決に取り組む事業がなかった。2020年3月に建立された、皇位継承の「大饗の儀」に詠進された、本市の桜風景である「天平の丘」の風俗歌の記念碑を皮切りに、文化の薫る、国分寺跡・国分寺尼寺跡地の史跡公園である天平の丘公園で、地域に根ざす文化創造の事業を展開する。
事業目的	「観光」、「まちづくり」、「教育」、「産業」、その他の各分野における施策とシンクロしつつ、シナジー効果を高め、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典とする。伝統芸能や文学・音楽・美術などの各種芸術などの文化等の活動を発表・共演・交流する場を提供するとともに、文化により生み出される様々な価値を文化の継承、発展及び創造に活用し、事業展開する。出合いの文化ムーブメントとして実施する。
事業概要	【令和4年度】関係人口の分類 I-d(参加・交流型) 歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する文化イベントを実施した。 令和5年3月19日開催 ①野点「一期一会」淡墨桜付近で呈茶席を実施した。史跡地でのおもてなし。茶席付近では、箏の演奏による心に触れる音で演出した。 ②公園内にある一重桜を巡る吟行散策。桜の名所としての公園から春を感じ取りながら、短歌・俳句を詠みながら散策(周遊)した。 ③合唱、吟詠、オーケストラによる文化パフォーマンスを実施した。普段はステージとして利用しない場所をステージと見立てて、パフォーマンスを披露した。文化活動を行う子供たちの発表も増加した。 ④女流講談師 神田董花(かんだすみか)氏や司会に永井豊氏(輝け☆下野エール大使)、フリー声優の渡辺美潮氏を招致しトークショーを実施した。 ⑤書道会「一書一会」オリジナル天平の桜歌会御朱印へ自ら筆入れ体験を実施した。 ⑥森の美術館 こもれび溢れる森の中に絵画などの作品を120点以上展示し、森の中を美術館にした。 ⑦児童生徒を対象に夏休み宿題として、短歌俳句などの文芸作品を募集し、優秀賞などを表彰した。  【令和5年度】 歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着するイベントを創設する。 ①野点「一期一会」淡墨桜付近で呈茶席を実施する。おもてなしではなく、作法を見せる茶席を作り上げる。茶席付近では、箏の演奏による心に触れる音で演出する。 ②公園内にある歌碑を巡る吟行散策。それぞれの時代に想いを馳せ、短歌・俳句を詠みながら散策(周遊)する。 ③合唱、吟詠、オーケストラによる文化パフォーマンスをする。ステージを固定せずアーティスト自らがステージを歩いてパフォーマンスを披露する。文化活動を行う子供たちの発表の場も追加する。 ④今、お茶の間で話題のプレバトを、司会に永井豊(輝け☆下野エール大使)を招致しプレバト風な評価をして来場者等を楽しませる。 ⑤現代短歌講演会(篠 弘先生)を開催する。 ⑥日本の伝統芸能のひとつ、女流講談師 神田董花(かんだすみか)氏による独演会を開催する。 ⑦書道会「一書一会」オリジナル天平の桜歌会御朱印へ自ら筆入れを体験してもらおう。 ⑧公園内にてミニシアターを上映する。 ⑨森の美術館 こもれび溢れる森の中に絵画などの作品を展示し、森の中を美術館にする。また、絵画の公開体験会を開催する。 ⑩児童生徒を対象に夏休み宿題として、短歌俳句などの文芸作品を募集し、優秀賞などを表彰する。 ⑪しもつけ百人一首のジャンボカルタ取り大会を開催する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標④「安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる」 数値目標「幸せだと感じている市民の割合」 基準値77.0%→目標値80.0% 「住みやすいと感じている市民の割合」 基準値86.7%→目標値90.0% KPI「下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館入館者数」 基準値30,500人→目標値32,000人 「下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館ボランティア会員数」基準値75人→85人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	3年度	4年度	5年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。	歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。	歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。		歌碑建立をきっかけに、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着する各種イベントを実施する。
事業費	878,477	948,978	1,200,000	3,027,455	880,000
市町支出金(ソフト事業分)	878,477	927,408	1,200,000	3,005,885	880,000
うち県交付金	432,800	463,704	600,000	1,496,504	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	21,570	0	21,570	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	生涯学習文化課 文化振興グループ
担当者名	田村 正幸
電話	0285-32-8619
FAX	0285-32-8610
E-mail	syougaiakusyuuibunka@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	天平の桜歌会	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市町支出金	927,408	市補助金
雑収入	21,570	記念品(御朱印)販売、呈茶券販売
計	948,978	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	556,934	556,934	278,467	0	出演・出展団体 謝金 445,000円 短歌俳句大会副賞・参加賞 (QUOカード、三色蛍光ペン) 111,934円
消耗品	114,584	109,364	54,682	5,220	各イベント別消耗品 (御朱印用紙、野点用紫白幕 他)
印刷製本費	50,000	50,000	25,000	0	A3イベントパンフレット
食糧費	16,350	0	0	16,350	呈茶席 お茶代・お菓子代
委託料	200,550	200,550	100,275	0	音響 100,000円 司会業イベント企画 100,550 円
保険料	10,560	10,560	5,280	0	イベント傷害保険
				0	
計	948,978	927,408	463,704	21,570	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	ゆうがお混声合唱の集い事業
事業主体の名称	下野混声合唱団
代表者の名称	団長 根本 典夫
事業主体の所在	下野市医大前2-4-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的:合唱を通して歌えることの喜びを共有し、広く地域社会にその歌声を持って貢献すること。</li> <li>・設立年月日:平成23年4月1日</li> <li>・構成員等:下野市内外の合唱愛好者</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	JR3駅を有し豊かな自然環境や歴史文化遺産に恵まれている。宇都宮市や栃木市等県外でも知名度が高い自治体が隣接しているが、市民活動等における人的交流や地域同士の交流関係は充実しているとは言い難い。
事業目的	市内外団体との合同演奏や歌声交流を実施し、市民の文化芸術に対する満足度の向上、近隣自治体との交流・広域連携推進、新生文化都市として本市のイメージアップを図る。
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他団体との合同による「ベートーベン第九 歓喜の歌」等演奏、歌声交流を実施した。</li> <li>・開催日 令和5年3月11日(土)</li> <li>・開催場所 グリムの館</li> <li>・参加者数 220名(下野市民及び合唱愛好家)</li> </ul> <p>関係人口の分類 I-d(参加・交流型)</p> <p>令和5年度以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動補助事業期間は終了するが、「ゆうがお混声合唱の集い実行委員会」(仮称)の主催により、下野市文化協会からの助成金等を活用し本事業を継続的に開催する。</li> </ul>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標④「安心なくらしを守り幸せを実感できるまちをつくる」</p> <p>数値目標:幸せだと感じている市民の割合 基準値77.0% 目標値80.0% 住みやすいと感じる市民の割合 基準値86.7% 目標値90.0%</p> <p>KPI:市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 基準値23団体 目標値33団体</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	「ゆうがお混声合唱の集い」の開催	「ゆうがお混声合唱の集い」の開催	「ゆうがお混声合唱の集い」の開催		
事業費	278,322	222,000	222,000	722,322	222,000
市町支出金 (ソフト事業分)	139,000	0	0	139,000	
うち県交付金	69,500	0	0	69,500	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	139,322	222,000	222,000	583,322	222,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課協働推進グループ
担当者名	早乙女秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

## 栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	ゆうがお混声合唱の集い事業	
対象年度	4	年度

## 1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	139,000	
助成金	30,000	
会費・参加費	91,000	
その他収入	18,322	自己資金(当団一般会計からの繰り入れ)
計	278,322	

## 2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	165,000	87,000	43,500	78,000	協力団体、指導者、ソリスト謝礼
消耗品費	63,760	32,000	16,000	31,760	花飾り、花束、文具類
食材料費	8,580	0	0	8,580	飲食代、事業時弁当代
印刷製本費	11,314	6,000	3,000	5,314	チラシ、プログラム、チケット、アンケート等
使用料	29,130	14,000	7,000	15,130	会場使用代
通信運搬費	538	0	0	538	郵送代
				0	
				0	
				0	
				0	
計	278,322	139,000	69,500	139,322	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	下野かんぴょう・ふくべ振興の会
事業主体の名称	下野かんぴょう・ふくべ振興の会
代表者の名称	青柳 庄一
事業主体の所在	下野市上古山1502-84
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の目的: 下野市の特産物であるかんぴょうを栃木の文化遺産として発信し、下野市を「かんぴょうの郷」にする。</li> <li>設立年月日: 令和3年1月12日</li> <li>構成員等: 会の目的に賛同し活動できる者</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	本市はかんぴょうの生産量日本一であり、令和2年にはかんぴょうに関する食文化、伝統、産業を守り、市民の豊かで健康的な生活を実現するための「かんぴょう条例」を制定し、かんぴょうの消費拡大、産業振興を推進しているが、未だ市外での認知度は十分ではなく、下野市＝かんぴょうのイメージが根付いているとは言い難い。
事業目的	夕顔の実を乾燥したふくべを活用し、下野の文化遺産として広く発信する。
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夕顔の苗の移植、手入れ</li> <li>前年度収穫の乾燥ふくべを使用した絵付け等の公民館講座、創作ふくべの作品展、ふくべランタン祭り(まちなか賑わい広場)を開催した。</li> <li>(関係人口の分類 I-d 参加・交流型)</li> <li>市内小中学校の「ふるさと学習」でふくべを活用した講座を実施した。(小学校8校、中学校4校)</li> <li>下野市国内交流事業における小学校相互交流時にふくべ絵付け講座を実施。</li> </ul> <p>令和5年度以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かんぴょう・ふくべの生産を継続。</li> <li>栃木県内のふくべ愛好家と一緒に会するコンテストを開催し、県内外に発信する。</li> <li>ふくべ講座の開催。行政イベント等への協力。</li> <li>ふくべ販売等により市民活動補助の終了後も活動資金を確保し事業の継続を図る。</li> <li>市内小中学校の「ふるさと学習」でふくべを活用した講座等</li> </ul>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標④「安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる」</p> <p>数値目標: 幸せだと感じている市民の割合 基準値77.0% 目標値80.0% 住みやすくと感じる市民の割合 基準値86.7% 目標値90.0%</p> <p>KPI: 市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 基準値23団体 目標値33団体</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	ふくべを題材とした民芸品等の開発、イベントの開催、学校教材としての活用などにより下野の文化遺産として発信する。	・かんぴょうとふくべの生産 ・コンテストの開催	・かんぴょうとふくべの生産 ・コンテストの開催		・かんぴょうとふくべの生産 ・コンテストの開催
事業費	619,932	500,000	500,000	1,619,932	500,000
市町支出金 (ソフト事業分)	300,000	300,000	250,000	850,000	250,000
うち県交付金	150,000	150,000	125,000	425,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	319,932	200,000	250,000	769,932	250,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課協働推進グループ
担当者名	早乙女秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

## 栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	下野かんぴょう・ふくべ振興の会	
対象年度	4	年度

## 1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	300,000	
会費・参加料	3,000	新規会員会費 3名×1,000円
事業収入(物販等)	605,400	講座謝礼、教材費、ふくべ販売
寄付金	10,000	
雑入	0	
計	918,400	

## 2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	45,367	21,955	10,978	23,412	ボランティア分謝礼
資材購入費	111,674	54,042	27,021	57,632	ハウス資材等
消耗品費	206,557	99,958	49,979	106,599	事業用消耗品
印刷製本費	28,868	13,970	6,985	14,898	資料作成
使用料	153,430	74,248	37,124	79,182	イベント会場費、土地使用料
燃料費	0	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	0	
保険料	0	0	0	0	
備品購入費	74,036	35,827	17,913	38,209	コードレスソー 他
その他経費	0	0	0	0	
				0	
計	619,932	300,000	150,000	319,932	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	若者サポート支援事業
事業主体の名称	若者サポート・ハチドリの家
代表者の名称	河田 通康
事業主体の所在	下野市祇園2-4-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の目的: 社会とつながれずにひきこもりになる人やその家族に対して、社会問題として一緒に考え新しい道を見つけるための支援を行う。</li> <li>設立年月日: 平成22年4月1日</li> <li>構成員等: 市民、臨床心理士、保健師</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	全国的に100万人以上と言われる「ひきこもり」状態による問題を抱える者は、本市においても少なからず存在すると考えられるが、本人家族ともに様々な理由で相談まで至らず、その実態把握が困難である。
事業目的	ひきこもりを個人の問題ではなく社会問題として捉え、不登校、ニート、ひきこもりなどの問題や悩みを抱える当人とその家族のための相談場所を用意し、相談者のストレス発散や心の安定を図る。
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運営委員会及び内部研修を実施した。(第1金曜)</li> <li>相談支援活動及び交流サロンを実施した。(第3金曜)※延べ75名参加</li> <li>ひきこもり相談会を開催した。(市障がい児者相談支援センター、市社会福祉協議会との共催)</li> <li>お楽しみ会を開催した。(芋ほり・自然散策)※約60名参加</li> </ul> <p>令和5年度以降</p> <p>会員研修を充実させ会のレベルアップを図り、事業内容の知名度向上のため広報活動を強化しながら、活動を継続する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標④「安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる」</p> <p>数値目標: 幸せだと感じている市民の割合 基準値77.0% 目標値80.0%</p> <p>住みやすいと感じる市民の割合 基準値86.7% 目標値90.0%</p> <p>KPI: 市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 基準値23団体 目標値33団体</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な相談会開催</li> <li>行政機関との共催相談会開催</li> <li>本人や家族の交流イベント開催</li> <li>会員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な相談会開催</li> <li>行政機関との共催相談会開催</li> <li>本人や家族の交流イベント開催</li> <li>会員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な相談会開催</li> <li>行政機関との共催相談会開催</li> <li>本人や家族の交流イベント開催</li> <li>会員研修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な相談会開催</li> <li>行政機関との共催相談会開催</li> <li>本人や家族の交流イベント開催</li> <li>会員研修</li> </ul>
事業費	36,713	28,000	28,000	92,713	28,000
市町支出金 (ソフト事業分)	14,000	14,000	0	28,000	0
うち県交付金	7,000	7,000	0	14,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	22,713	14,000	28,000	64,713	28,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課協働推進グループ
担当者名	早乙女秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	若者サポート支援事業	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	14,000	
会費・参加料	10,200	イベント2回
事業収入(物販)	13,390	バザー、アルミ缶回収
寄付金	1,280	
計	38,870	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	0	0	0	0	
消耗品費	19,015	10,000	5,000	9,015	種芋代(芋ほり行事用) 肥料
食材料費	5,304	2,000	1,000	3,304	交流サロン時来場者飲食代
保険料	3,034	1,000	500	2,034	会員用、イベント用
旅費・交通費	3,360	1,000	500	2,360	講演会参加時
その他経費	6,000	0	0	6,000	広告代
				0	
				0	
				0	
				0	
計	36,713	14,000	7,000	22,713	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	しもつけオープンガーデン推進事業
事業主体の名称	しもつけオープンガーデンクラブ
代表者の名称	長田 恭子
事業主体の所在	下野市祇園4-5-15
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の目的:ガーデニング技術の向上と愛好者の交流を図り、まちの景観向上と市内外の交流人口増加を促進する。</li> <li>設立年月日:平成30年2月12日</li> <li>構成員等:ガーデニングを愛好する市民または市内勤務者</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	地域の活力は近年の少子高齢化や人口の流出などにより低下しつつあり、交流人口等の増加によるまちの活性化が望まれる。 オープンガーデンとは個人庭を一般に公開する活動のことで、地域住民同士の交流が生まれるだけではなく、地域を行き来することで新しい人の流れを創出できる。
事業目的	個人や団体が手入れをした庭を一般に公開(オープンガーデン)し、まちの景観を向上させて市内外に発信し、交流人口増と地域活性化を図る。また、ガーデニング愛好家を関係人口として地域に呼び込む。
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オープンガーデンを実施した。※7か所(4/17~6/11) 参加者延べ1,244名</li> <li>地域別ガーデンめぐり※5/17、5/19、5/26 参加者延べ36名</li> <li>会員の庭をHP等で発信した。</li> <li>オープンガーデン見学バスツアー※5/23 参加者延べ25名</li> <li>全国花のまちづくりコンクールへ参加した。※団体部門入選</li> </ul> <p>関係人口の分類 I-d(参加・交流型)</p> <p>令和5年度以降</p> <p>定着している活動を継続しながら、他地域の団体と連携をとっていく。市民活動補助事業期間終了後もスポンサーバナー代金や種苗の販売等で事業費用を確保する見込み。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標④「安心なくらしを守り幸せを実感できるまちをつくる」</p> <p>数値目標:幸せだと感じている市民の割合 基準値77.0% 目標値80.0% 住みやすいと感じる市民の割合 基準値86.7% 目標値90.0% KPI:市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 基準値23団体 目標値33団体</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	・オープンガーデンの実施 ・オープンガーデン見学バスツアー、ガーデンパーティーの開催	・オープンガーデンの実施 ・オープンガーデン見学バスツアー、ガーデンパーティーの開催	・オープンガーデンの実施 ・オープンガーデン見学バスツアー、ガーデンパーティーの開催		・オープンガーデンの実施 ・オープンガーデン見学バスツアー、ガーデンパーティーの開催
事業費	427,583	460,000	460,000	1,347,583	460,000
市町支出金(ソフト事業分)	213,000	0	0	213,000	0
うち県交付金	106,500	0	0	106,500	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	214,583	460,000	460,000	1,134,583	460,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課協働推進グループ
担当者名	早乙女秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	しもつけオープンガーデン推進事業	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市民活動補助金	213,000	
参加料	203,300	バスツアー・講習会参加料
物販収入	15,366	種・苗・野菜販売
その他収入	24,000	ホームページスポンサー収入
計	455,666	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
旅費・交際費	312,200	159,000	79,500	153,200	バスツアー代
消耗品費	26,028	13,000	6,500	13,028	文房具、印刷用紙
印刷製本費	36,505	18,000	9,000	18,505	ポスター等印刷
備品購入費	46,000	23,000	11,500	23,000	プレート
通信運搬費	250	0	0	250	ホームページ更新
その他経費	6,600	0	0	6,600	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	427,583	213,000	106,500	214,583	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画(実績)書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	ママグマルシェ
事業主体の名称	ママグマルシェ実行委員会
代表者の名称	高橋 裕実
事業主体の所在	下野市小金井2-17-15
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の目的: 子育て世代の家族が集まれる場所を提供し、新たなコミュニティの創出や下野市の魅力発信を図る。</li> <li>設立年月日: 令和元年6月15日</li> <li>構成員等: 市民・市外在住者</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	本市においても少子高齢化が進む中、若い世代が出産・育児をしやすいまちであるために、子育て中や子育てを検討している女性等が集まれる憩いの場が望まれる。
事業目的	下野市内で子育て中、または子育てを検討している女性やその家族が集うマルシェイベントを開催し、コミュニティの創出や下野市の魅力発信を図る。
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベントスケジュール、出演者等調整、マルシェイベント告知</li> <li>ママグマルシェを9月10日天平の丘公園「花広場」で開催。本年度は下野市の特産品であるかんぴょうをテーマとし、ママさんアーティストやママさんパフォーマーなどママさんプレイヤーの活躍の場を創出できた。</li> </ul> <p>関係人口の分類 I-d(参加・交流型)</p> <p>令和5年度以降</p> <p>参加者のニーズを探り反映させながらより良いイベントを継続し、スポンサーやパートナー企業の獲得を目指す。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標③「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」</p> <p>数値目標: 下野市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合 基準値96.3% 目標値97.0%</p> <p>出生数 基準値403人 目標値453人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	マルシェイベント「ママグマルシェ」の開催	マルシェイベント「ママグマルシェ」の開催	マルシェイベント「ママグマルシェ」の開催		マルシェイベント「ママグマルシェ」の開催
事業費	270,969	460,000	460,000	1,190,969	460,000
市町支出金 (ソフト事業分)	135,000	230,000	0	365,000	0
うち県交付金	67,500	115,000	0	182,500	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	135,969	230,000	460,000	825,969	460,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課協働推進グループ
担当者名	早乙女秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	ママグマルシェ実行委員会	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市民活動補助金	135,000	
会費・参加料	46,500	リサイクル出店料1500円、ワークショップ出店料18000円 企業出店料20000円、飲食店出店料7000円
物販収入	25,660	
寄付金	64,300	協賛金
計	271,460	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
人件費	93,000	0	0	93,000	警備員、音響PA
報償費	85,303	85,000	42,500	303	出演者謝礼、講師謝礼
消耗品費	8,651	4,000	2,000	4,651	ワークショップ資材等
食材料費	0	0	0	0	スタッフ食事代
印刷製本費	57,830	34,000	17,000	23,830	告知ポスター、チラシ代
使用料・賃借料	13,750	7,000	3,500	6,750	公園、発電機使用料
燃料費	0	0	0	0	発電機ガソリン代
保険料	0	0	0	0	イベント保険
備品購入費	10,955	5,000	2,500	5,955	バッジメーカー
その他経費	1,480	0	0	1,480	
計	270,969	135,000	67,500	135,969	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	石橋いいとこ巡り健康ウォーク
事業主体の名称	下野市健康推進員協議会
代表者の名称	会長 上野 文夫
事業主体の所在	下野市笹原26
事業主体の概要	・団体の目的:市民の健康保持及び増進の推進と市民生活に密着した健康づくり活動を行うこと。 ・設立年月日:平成28年4月27日 ・構成員等:市健康推進員
当該事業に係る地域の現状と課題	本市では脳血管疾患の標準化死亡率が全国基準値を上回る状況が続いており、また国民健康保険加入者の医療費においても脳血管疾患は上位にある状況であるため、健康しもつけ21プラン(第3次下野市健康増進計画)を策定し、市民の健康づくりを推進している。
事業目的	地元の史跡や文化財イベント等をウォーキングしながら巡ることで、市民の地元愛を高め、健康増進を図るとともに、本市の魅力を発信し、市外からの人の流れを創出する。
事業概要	令和4年度 ・健康ウォークの企画・調整を行い、「石橋いいとこ巡り健康ウォーク」を開催した。令和5年10月30日(日) ・ウォーキングには説明用ガイドを配布し、本市の数多くの史跡、文化財に加え、健康増進活動を推進している市としても対外にアピールし、市外からの参加を促した。 関係人口の分類 I-d(参加・交流型) 令和5年度以降 下野市健康ウォーク実行委員会を結成し、健康ウォークを恒例イベントとして継続する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標④「安心なくらしを守り幸せを実感できるまちをつくる」 数値目標:幸せだと感じている市民の割合 基準値77.0% 目標値80.0% 住みやすいと感じる市民の割合 基準値86.7% 目標値90.0% KPI:健康マイレージ参加者数 基準値452人 目標値510人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	石橋いいとこ巡り健康ウォークの開催	健康ウォークの開催	健康ウォークの開催		健康ウォークの開催
事業費	66,104	62,000	62,000	190,104	62,000
市町支出金 (ソフト事業分)	31,000	0	0	31,000	0
うち県交付金	15,500	0	0	15,500	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	35,104	62,000	62,000	159,104	62,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課協働推進グループ
担当者名	早乙女秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	石橋いいとこ巡り健康ウォーク	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市民活動補助金	31,000	
会費・参加料	14,000	500円×28人
寄付金等	21,104	事業推進賛同者の寄付金
その他収入	0	
計	66,104	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	10,500	5,000	2,500	5,500	参加記念品、謝礼金
消耗品費	45,668	22,000	11,000	23,668	コピー用紙、文書ファイル等
備品購入費	6,270	3,000	1,500	3,270	会長印
印刷製本費	0	0	0	0	
通信運搬費	1,890	1,000	500	890	はがき代
保険料	1,776	0	0	1,776	イベント保険
				0	
				0	
				0	
				0	
計	66,104	31,000	15,500	35,104	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	みんなのカタクリの里づくり事業
事業主体の名称	木を知ろう森を知ろう会
代表者の名称	吉田 春彦
事業主体の所在	〒329-0433 下野市緑4-24-5
事業主体の概要	・団体の目的:草木の保全活動、植栽による景観向上等 ・設立年月日:2008年3月11日 ・構成員等:植物や自然を愛好する市民または市内勤務・通学者
当該事業に係る地域の現状と課題	市内全体では人口微増となっているが地域差があり、平成初期に整備されたグリーンタウン地区においては少子高齢化が進み空き家等も増え始めている。地域の魅力向上等による人口創出が望まれる。
事業目的	殺風景となっている公園の雑木林に多くのカタクリを植え付けることで「カタクリの里」をつくり、地域の魅力や地域住民同士の交流の創出、自然保護等を行う。
事業概要	【令和4年度】 ・カタクリ球根の植え付け活動を行った。 ・カタクリを植栽した土地の整備作業を行った。※17回実施、延べ104人参加 ・応援会員の登録推進活動を行った。令和4年度の応援会員登録数は168人(前年比67人増) ・応援会員向け樹木観察会を行った。 ※応援会員・・・会費納入による応援(会報配布)のみ、又は会費プラス球根植え付け作業まで参加する会員 【令和5年度以降】 毎年100㎡程度の植栽を行い、大規模なカタクリの里を作る。 応援会員の登録促進活動を継続し、活動費用の充実を図る。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標④「安心なくらしを守り幸せを実感できるまちをつくる」 数値目標:幸せだと感じている市民の割合 基準値77.0% 目標値80.0% 住みやすいと感じる市民の割合 基準値86.7% 目標値90.0% KPI:市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 基準値23団体 目標値33団体

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	・カタクリ球根の植え付け活動 ・整備作業 ・応援会員登録推進活動 ・応援会員向け樹木観察会	・カタクリ球根の植え付け活動 ・整備作業 ・応援会員登録推進活動 ・応援会員向け樹木観察会	・カタクリの維持管理 ・応援会員登録推進活動 ・応援会員向け樹木観察会		・カタクリの維持管理 ・応援会員登録推進活動 ・応援会員向け樹木観察会
事業費	322,654	310,000	50,000	682,654	50,000
市町支出金 (ソフト事業分)	236,000	232,000	25,000	493,000	25,000
うち県交付金	118,000	116,000	12,500	246,500	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	86,654	78,000	25,000	189,654	25,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課
担当者名	小林 あかり
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	みんなのカタクリの里づくり事業	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市民活動補助金	236,000	
会費・参加料	67,000	
その他収入	23,000	前年度繰越金
計	326,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
旅費・交通費	4,200	3,000	1,500	1,200	先進地視察
消耗品費	0	0	0	0	
材料費	288,163	217,000	108,500	71,163	カタクリ球根、腐葉土、山野草
印刷製本費	13,398	10,000	5,000	3,398	チラシ
備品購入費	9,049	6,000	3,000	3,049	ロープ、角柱、支柱
その他経費	7,844	0	0	7,844	作業時飲料代
				0	
				0	
				0	
				0	
計	322,654	236,000	118,000	86,654	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	えごのき塾事業
事業主体の名称	下野ふれあい会
代表者の名称	佐藤 善行
事業主体の所在	下野市薬師寺2859番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的: 子どもの健全育成、子育て支援</li> <li>・設立年月日: 令和2年5月1日</li> <li>・構成員等: 子供の育成(特に食育等)に興味・関心のある市民及び在勤者</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	若年人口の減少が予想されており、子ども育成支援等に関する市民活動などの充実、それらを広報紙やインターネットを活用し市内外にPRするなど、子育て世代等若年層の流入、定住のための取組が求められる。
事業目的	子どもの食育を行うことによる、虐待・自殺予防、世代間交流の創出
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わくわく子ども塾(食育教室・課外活動(自然体験等))を実施した。※毎月第二土曜開催(8、9月は中止)、92名参加</li> <li>・市民活動センターまつり(令和4年10月16日開催)に参加。農産物等を販売した。</li> </ul> <p>令和5年度以降</p> <p>報道機関への取材依頼や団体自身での広報活動により幅広い参加者の確保を目指す。また、事業の質向上のための事業協力者募集、参加者へのアンケート調査等を行う。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標③「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」</p> <p>数値目標: 下野市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合 基準値96.3% 目標値97.0%</p> <p>出生数 基準値403人 目標値453人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育教室の開催</li> <li>・課外活動(自然体験等)の実施</li> <li>・季節に応じたイベントの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育教室の開催</li> <li>・課外活動(自然体験等)の実施</li> <li>・季節に応じたイベントの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育教室の開催</li> <li>・課外活動(自然体験等)の実施</li> <li>・季節に応じたイベントの実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育教室の開催</li> <li>・課外活動(自然体験等)の実施</li> <li>・季節に応じたイベントの実施</li> </ul>
事業費	135,231	180,000	180,000	495,231	180,000
市町支出金(ソフト事業分)	101,000	90,000	90,000	281,000	0
うち県交付金	50,500	45,000	45,000	140,500	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	34,231	90,000	90,000	214,231	180,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課
担当者名	小林 あかり
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	えごのき塾事業	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市民活動補助金	101,000	
会費・参加料	18,000	
事業収入	26,000	えごのき農園収入
寄付金等	2,500	
計	147,500	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額	自主財源等		
			県交付金		
消耗品費	61,762	47,000	23,500	14,762	インク、肥料、苗代
食材料費	44,086	33,000	16,500	11,086	肉、魚、乳製品、調味料
使用料・賃借料	5,586	4,000	2,000	1,586	公民館使用料
燃料費	1,890	1,000	500	890	灯油代
通信運搬費	0	0	0	0	
保険料	6,850	5,000	2,500	1,850	イベント保険
備品購入費	15,057	11,000	5,500	4,057	ボードンバッグ等
				0	
				0	
				0	
計	135,231	101,000	50,500	34,231	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)  
【単独事業】

市町名	下野市
事業名	下野市おさがりバンク推進事業
事業主体の名称	こそだても！移住も！Link
代表者の名称	保澤美幸
事業主体の所在	下野市石橋109-17-A
事業主体の概要	・団体の目的:地域の子育て・移住環境改善に関する活動 ・設立年月日:2022年3月26日 ・構成員等:下野市近郊の子育て・移住に関心がある者
当該事業に係る地域の現状と課題	本市に移住して間もない方々は、もともと地縁があるケースを除き地域とのつながりが弱い傾向があり、特に子育て世代は制服などのおさがりを譲ってもらったり相談できる場所や人がいないことが孤立感や不安につながっている。
事業目的	おさがりマルシェの開催など、子供服や学生服、体操着、学用品等のリユース活動を行い、おさがりバンクの仕組みを作ることにより、地域のつながりや情報がない孤立家庭の解消やつながりづくり、交流や相談のきっかけを創出する。
事業概要	令和4年度 おさがり制服などの回収(市内小売店等に制服回収箱の設置協力を依頼する、おさがりマルシェ開催時に回収する等) おさがりマルシェを開催した。(令和4年10月16日開催の市民活動センターまつり(1200名参加)、令和5年3月12日開催のにぎわい広場見本市(600名参加))で出店。内容はおさがり制服回収、子供服フリーマーケット、他自治体のおさがりバンク紹介) フェイスブック等のSNSやホームページ、チラシを活用したイベント周知を行った。  令和5年度以降 おさがり制服などの回収 おさがりマルシェの開催 寄付や協賛などの募集
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標③「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」 数値目標:下野市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合 基準値96.3% 目標値97.0% 出生数 基準値403人 目標値453人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	おさがり制服などの回収 おさがりマルシェの開催	おさがり制服などの回収 おさがりマルシェの開催	おさがり制服などの回収 おさがりマルシェの開催		おさがり制服などの回収 おさがりマルシェの開催
事業費	6,847	65,000	65,000	136,847	65,000
市町支出金 (ソフト事業分)	6,000	48,000	48,000	102,000	48,000
うち県交付金	3,000	24,000	24,000	51,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	847	17,000	17,000	34,847	17,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民協働推進課
担当者名	早乙女 秀司
電話	0285-32-8887
FAX	0285-32-8606
E-mail	shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	下野市おさがりバンク推進事業	
対象年度	4	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	6,000	
会費・参加料等	0	
寄付金	847	
計	6,847	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
旅費・交通費	400	0	0	400	
消耗品費	6,047	6,000	3,000	47	消毒用品、イベント消耗品等
印刷製本費	100	0	0	100	イベントチラシ印刷
使用料及び賃借料	300	0	0	300	にぎわい見本市出店料
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	6,847	6,000	3,000	847	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合